



平成30年5月8日

各位

会社名 ニプロ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 佐野 嘉彦
 (コード番号: 8086 東証第1部)
 問合せ先 取締役経営企画本部長 余語 岳仁
 (TEL 06-6372-2331)

業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成30年2月8日に公表した平成30年3月期の業績予想および期末配当予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(単位 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	400,500	32,500	30,100	19,000	114円03銭
今回修正予想(B)	395,300	27,000	22,600	11,800	70円96銭
増減額(B-A)	△5,200	△5,500	△7,500	△7,200	—
増減率(%)	△1.3%	△16.9%	△24.9%	△37.9%	—
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	359,699	28,770	23,166	11,346	67円58銭

2. 配当予想の修正

	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想		21.00円	38.50円
今回修正予想		11.00円	28.50円
当期実績	17.50円		
(ご参考) 前期実績	7.50円	21.50円	29.00円

3. 修正の理由

(1) 業績予想の修正について

平成30年3月期の売上高予想につきましては、医療関連事業は国内外ともに概ね順調に推移したものの、国内市場では一部の医療機器において4月の薬価改定を見込んだ買い控えの影響が想定よりも大きく、また、医薬品においては製造の遅延を年度末までに解消するに至らず、自社ブランドジェネリック医薬品売上および医薬品受託製造売上が予想と大きく乖離する見込みとなりました。この結果、売上高予想は、前回発表予想を若干下回る見込みであります。

一方利益面につきましては、上記の売上予想の未達による影響に加え、再生医療関連の研究開発やジェネリック医薬品開発を積極的に推進したことにより開発費用を中心とした販売管理費が予算を上回ったこと、および未実現利益の消去をした結果、営業利益予想は、前回発表予想を下回る見込みであります。

さらに下期からの円高傾向により為替差損を計上することとなり、経常利益予想は、前回発表予想を下回る見込みであります。

また、親会社株主に帰属する当期純利益予想は、ニプロ(株)単体をはじめ複数の子会社における税効果会計による処理の結果、法人税等の減少が見込まれるものの、子会社での固定資産およびのれんの減損や事業整理に伴う損失等の特別損失がかさむなどし、前回発表予想を下回る見込みとなりましたので、前回発表予想を上記のように下方修正するものであります。

(2) 配当予想の修正について

当社の配当方針としては、単体当期純利益の3分の2と連結当期純利益（親会社株主に帰属する当期純利益）の3分の1の合計額を配当の基礎となる利益額とし、平成30年3月期についてはその40%を配当に充てる予定としております。配当金につきましてはこの方針に従って、今回の業績修正に伴い、修正するものです。

上記の予想は、本資料の発表日現在における事業環境において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上